

事業概要書

事業名	木星玩具の貸し出しによる“つながり”創出・ストレスケア事業				
開始日	2020年8月1日	終了日	2020年9月30日	日数	61日
団体名	特定非営利活動法人 ezorock				
(カウンターパート)	(同) 森のピタゴラス				
担当者名		スタッフ人数	10人		

事業費総額(税込)	448,000円
CF事業枠	448,000円
その他資金	0円

事業目的	<p>子どものいる世帯を対象として、夏休み期間に外出自粛傾向の状況下における子どもとその保護者の抱えるストレス軽減と、貸し出しの過程における“つながり”の創出を目的に、木製玩具の無償貸出を実施する。</p>
事業全体の概要	<p>●ezorock とは 2000年に行われた「RISING SUN ROCK FESTIVAL」における環境対策活動をきっかけに2001年4月に設立。青年層のネットワーク拡大とともに、北海道の地域課題に対して、若者のアイデアやパワーを届ける事業を展開。得意分野は若者のボランティアネットワークキングなど。活動を通して若者が自らの人生と社会を切り開いていく機会を作り出している。また、災害時など有事の際は日常の活動を応用し、道内各地の関係団体とのネットワークを活用し、復興のための活動を実施している。</p> <p>●取り組むべき課題 新型コロナウイルスの感染拡大により外出自粛や在宅勤務の傾向が続き、この急激な生活の変化や不安感が漂う世間の雰囲気の中、家で過ごすことが多くなった子どもやその世帯には、心理的ストレスをはじめ、閉塞感や孤立感等、様々な影響が懸念されている。在宅で過ごすための物品や、オンライン上でのコミュニティツールの発達が進んでいるものの、人と人との繋がりは減少し、特に子育て世代など平時でも地域や社会から孤立しやすい年代（内閣府少子化社会白書、子供・若者白書）では、繋がりの分断により、社会の中で孤立しやすくなることも考えられる。</p> <p>子どもを抱える家族世帯においては特に、在宅勤務等により仕事と育児の同時進行を余儀なくされ、保護者の負担やストレスの増加がみられている。4～5月に行った木製玩具の無償貸出においては、「一日中テレビやゲームに向かう子どもが心配」「在宅勤務しながら子どもの面倒を見ることができない」等の理由から貸出を希望し、実際に使ってみて「子どもと保護者ともにリフレッシュできた」との感想を多くいただいた。</p> <p>現在でも、依然として新型コロナウイルスの影響は続いており、これから夏休みが始まることにより、子どもが在宅で過ごすことが増えることで、非常事態宣言下と同様、子</p>

どもと保護者への影響が予測される。
 そこで、各地域の関係団体と連携して、各地に玩具の貸出拠点を設置し、受け渡し等によりコミュニケーションのタイミング等、モノを通したつながりを創出し、閉塞感や孤立感等の軽減を図りたい。

●パートナー協働プログラム対象事業

世帯向け木製玩具の貸出

- ・道内6～8か所を貸出拠点にして実施。
- 札幌、苫小牧、栗山、大樹、帯広、稚内、厚真、むかわ穂別の自然学校等連携団体
- ※拠点連携検討中のものを含む。
- ・1世帯につき、1回1週間の貸出。
- ・貸出予定台数 計約20台（拠点状況により、貸出台数は変動）。
- ・貸出は、オンラインイベント管理サービス「Peatix」にて申込管理を行い、各地拠点にて導入済のものを受け渡す。
- ・受付開始は8/1から。
- ・返却を受けたものはしっかり消毒をして次の申込者に渡す。
- （参考：4-5月実施時の特設ページ

https://peraichi.com/landing_pages/view/moripita-rental)

- ・実施予定期間は、道内公立小学校が夏休みとする8/8～8/18を含めた3週間実施。
- ・また、貸出世帯に向けアンケート調査を実施し、このコロナ禍における各家庭の抱える課題と実態把握を行い、次に必要な支援は何かを検討する際の材料とする。

●期待される効果

- ・繰り返し遊べる木製玩具による子どものストレス軽減。
- ・子どもが集中する時間ができるとともに過ごす保護者の負担を軽減。
- ・オンライン上ではなく、実際のもの貸出を行うことで、人との繋がりを実感できる機会を作る。
- ・いざという時に頼ることのできるコミュニティや人の存在を感じる機会を作る。
- ・変わりゆく情勢の中で、対象となる人々が抱える課題や実態を把握することによって、ニーズにあった次の支援策を検討できる。

事業内容(事業種別（コンポーネント）ごと)

裨益者（誰が、何人）

森のピタゴラス無料レンタルの体制構築と実施

(同)森のピタゴラスと共同により、緊急事態宣言により在宅要請等の影響を受ける子ども及びその家庭向けに、木製知育玩具「森のピタゴラス」の無料レンタルを実施。また、道内各地の取組に賛同する自然学校や教育関連施設・団体と連携し、当該施設等を拠点として、各地域で同玩具の無料レンタルを行う体制を構築している。

子育て世帯
20世帯/週